

第131期中間事業報告書

(平成14年4月1日から平成14年9月30日まで)



世界の歯科医療に貢献する

株式会社 松風

株主のみなさまへ

株主のみなさまには、ますますご清祥のこととお喜び申し上げます。

平素は格別のご高配を賜り厚くお礼申し上げます。

お陰様をもちまして、当社は本年5月15日に創立80周年を迎えることができました。

これもひとえに、株主各位のご支援、ご指導の賜ものと心より感謝申し上げますとともに、今後ともご指導、ご鞭撻を賜りますようお願い申し上げます。

さて、当社第131期上半期（平成14年4月1日から平成14年9月30日まで）を終了いたしましたので、ここにその事業の概況をご報告申し上げます。

平成14年12月

取締役社長 太田 勝也

営業の概況

当上半期のわが国経済は、輸出においては一部に改善の兆しが見受けられますものの、国内におきましては、民間設備投資の減少、株式市場の低迷、回復感の見えない雇用環境や個人消費等厳しい状況下にありました。

当歯科業界におきましても、こうした厳しい国内状況の影響を受け、業界での淘汰・再編がさらに進み、ますます厳しい環境になってまいりました。

このような状況の中で、当社は、記念すべき創立80周年を将来に向かっての飛躍を図るチャンスととらえ、「変化する松風 - 進化する情熱」をスローガンとして掲げ、品質・価格競争力、マーケティング力のさらなる強化を目指してまいりました。

9月には、世界で初めてナノテクノロジー（1ナノ = 1ミクロンの1/1000）を応用した最高級人工歯「NCベラシア」を国内・外において市場投入いたしました。

また、昨年より環境システムの構築にも取り組んでまいりましたが、6月21日には、ISO14001の認証を取得することができました。

営業面につきましては、業界を取り巻く厳しい経営環境の中で、国内売上高は、人工歯類や化工品類の売上げは前中間期に比べ減少いたしました。研削材類や歯科用レーザ装置「ネオキュア7200」の販売が好調に推移したため、55億53百万円と、

前中間期に比べ1億91百万円(3.6%)の増加となりました。

他方、海外売上高は、人工歯類でアジア向けに新製品「リベラ」の販売を開始するとともに、化工品類や研削材類の販売を強化したこともあり、8億51百万円と、前中間期に比べ1億40百万円(19.8%)の増加となりました。

その結果、当上半期の売上高は、64億5百万円と、前中間期に比べ3億32百万円(5.5%)の増加となりました。

利益面につきましては、こうした懸命な営業努力により売上げが増加したこと及び前期に引き続き、より一層の経費削減に努めたことにより、営業利益は4億50百万円と、前中間期に比べ60百万円(15.5%)増加いたしました。

経常利益は、営業利益の増加に伴い、4億77百万円と、前中間期に比べ44百万円(10.3%)増加し、その結果、中間利益は2億66百万円と、前中間期に比べ35百万円(15.4%)増加いたしました。

当期の中間配当金につきましては、前期と同様1株当たり8円とし、本年12月10日を支払開始日とする旨、11月19日開催の取締役会で決定させていただきましたので、ご了承下さいますようお願い申し上げます。

当下半期のが国経済は、国内ではデフレ進行の懸念が払拭されず、また、米国経済が企業会計への不信等により、再び先行き不透明感が出てきており、国内景気への影響が懸念されます。

当歯科業界でも、こうした経済情勢の影響を受けるとともに、来年に予定されている医療費の本人三割負担の影響も考えられ、さらに厳しい様相を呈してくるものと思われる。

こうした中であって、当社は、国内の人工歯のトップブランドである高級歯「エンデュラ」に加え、最高級歯「NCベラシア」を取り揃えることにより、人工歯のフルラインアップを図り、「人工歯メーカー」松風として、国内・外に積極的な事業展開を図るとともに、新製品の開発にも注力し、さらなる業績の向上に努めてまいりたいと考えております。

株主のみなさまにおかれましては、今後とも一層のご支援を賜りますようお願い申し上げます。

主要な事業内容

当社は、一般歯科材料及び歯科用機器・歯内療法用具の製造・販売並びに矯正材料の販売などを営んでおります。主な製品の内容は、次のとおりです。

人工歯類

当社が国内トップメーカーとなっている主要歯科材料の一つで、義歯などに使用されます。

製品

人工歯 / 陶歯、レジン歯(リベラ)、硬質レジン歯
(エンデュラ、NCベラシア)
陶材 / 歯科金属焼付用陶材、陶材用着色材

化工品類

義歯床や歯冠修復用を使用される樹脂など用途は広く、種類也多岐にわたっています。

製品

樹脂 / 歯科充填用コンポジットレジン
(ビューティフィル、リアクトマー)、
歯科コンポジットレジン用接着材料、
義歯床用アクリル系レジン、
歯冠用硬質レジン(ソリテックス)
印象材 / ゴム質弾性印象材

研削材類

天然歯や人工歯、歯科用合成樹脂、金属等の切削・研磨に使用され、治療、技工の両面で使用されます。

製品

研削材 / ダイヤモンド研削材、
カーボランダム研削材、カーバイドパー
研磨材 / ゴム製研磨材

セメント類他

歯科用セメントは修復物の装着などに、石こう製品は模型の製作に、埋没材製品は鑄造時の鑄型に使用されます。

製品

セメント / リン酸亜鉛セメント、ポリカルボキシ
レートセメント、グラスイオノマー
セメント、レジンセメント
石こう / 歯科用硬質石こう
埋没材 / 歯科高温鑄造用埋没材、
歯科鑄造用石こう系埋没材

金属類

各種歯科鑄造用として広範囲に使用されます。

製品

金属 / 歯科陶材焼付用合金、歯科鑄造用合金、
歯科鑄造用銀合金、歯科鑄造用コバルト・
クロム合金、歯科鑄造用純チタン

機械器具その他

大型鑄造機のほか、歯牙洗浄研磨器、歯内療法用器具、矯正器材・関連器具など多種の診療用及び技工用機械・器具があります。

製品

機械器具 / 鑄造機、歯石・歯垢除去器、ポー
セレン焼成炉、咬合器、歯科用光
重合器、歯科用レーザー装置
歯内療法用器具 / リーマ、ファイル、根管充填用ポイント
矯正器材等 / 歯列矯正用器材、顎外固定装置
その他 / 変色歯漂白剤、感染予防製品、
手術用針付縫合糸

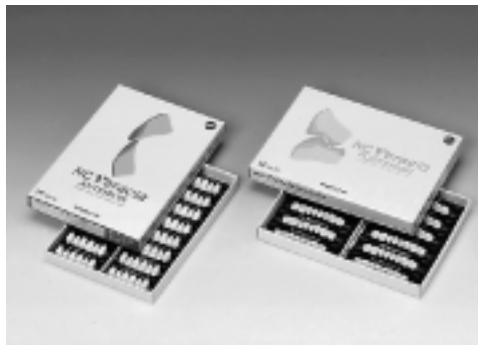
トピックス

新製品 硬質レジン歯「NCベラシア」(健保適用品)

本年9月より、新人工歯「NCベラシア」を発売いたしました。

従来不可能とされたナノ(1ミクロンの1/1000)サイズの無機超微粒子を、マトリックスレジンウレタンの中に凝集させずに均一に分散されたナノコンポジットレジン
を主成分とした新しい概念の材料です。

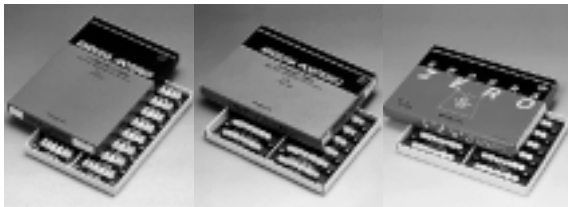
生体との調和を目指し、機能(咀嚼能率、発音、食物の流れ)と美しさ(天然歯に似た形状や色)を融合した、優れた人工歯です。



当社の主力製品

硬質レジン歯 エンデュラ(健保適用品)

従来の人工歯と比べ、より優れた審美性とよく噛める特性を持っています。さらに、ゼロ臼歯を加え、より幅広い臨床に対応してまいります。



光重合型歯冠用硬質レジン ソリデックス(健保適用品)

シンプルなシステムでより自然感のある色調を再現できます。

貸借対照表

(単位：千円)

| 科 目 | 前中間期末 (平成13年9月30日現在) | 当中間期末 (平成14年9月30日現在) | 前期末(要約) (平成14年3月31日現在) |
|-------------|-------------------------|-------------------------|---------------------------|
| (資産の部) | | | |
| <u>流動資産</u> | 11,516,080 | 11,221,070 | 10,986,510 |
| 現金及び預金 | 5,968,521 | 5,395,560 | 4,999,405 |
| 受取手形 | 1,175,958 | 1,178,971 | 1,147,908 |
| 売掛金 | 1,505,077 | 1,511,112 | 1,679,860 |
| 有価証券 | 349,993 | 450,954 | 550,020 |
| 棚卸資産 | 2,266,849 | 2,416,238 | 2,355,848 |
| 繰延税金資産 | 257,995 | 312,811 | 258,007 |
| その他の流動資産 | 169,684 | 146,321 | 188,659 |
| 貸倒引当金 | 178,000 | 190,900 | 193,200 |
| <u>固定資産</u> | 8,657,095 | 9,090,322 | 9,057,200 |
| 有形固定資産 | 3,238,761 | 3,035,344 | 3,172,882 |
| 無形固定資産 | 36,769 | 39,783 | 44,298 |
| 投資等 | 5,381,564 | 6,015,194 | 5,840,019 |
| 投資有価証券 | 2,752,453 | 3,338,652 | 2,895,927 |
| 子会社株式 | 1,060,616 | 1,060,616 | 1,060,616 |
| 破産債権 | 19,606 | 60,260 | 19,606 |
| 繰延税金資産 | 718,600 | 734,300 | 716,439 |
| その他の投資 | 874,494 | 908,726 | 1,193,635 |
| 貸倒引当金 | 44,206 | 87,360 | 46,206 |
| 資産合計 | 20,173,176 | 20,311,393 | 20,043,710 |

1. 千円未満は切り捨てて表示しております。

| | | | |
|-------------------|-------------|-------------|-------------|
| | (前中間期末) | (当中間期末) | (前期末) |
| 2. 有形固定資産の減価償却累計額 | 5,446,879千円 | 5,693,966千円 | 5,577,952千円 |
| 3. 子会社に対する短期金銭債権 | 240,475千円 | 233,272千円 | 278,524千円 |
| 4. 子会社に対する長期金銭債権 | 224,001千円 | 324,493千円 | 283,851千円 |
| 5. 子会社に対する短期金銭債務 | 155,875千円 | 183,184千円 | 172,797千円 |

(単位：千円)

| 科 目 | 前中間期末 (平成13年9月30日現在) | 当中間期末 (平成14年9月30日現在) | 前期末(要約) (平成14年3月31日現在) |
|-------------------|-------------------------|-------------------------|---------------------------|
| (負債の部) | | | |
| 流動負債 | 3,698,919 | 3,516,535 | 3,478,439 |
| 支払手形 | 361,138 | 354,707 | 319,835 |
| 買掛金 | 418,018 | 497,317 | 485,786 |
| 短期借入金 | 1,830,000 | 1,560,000 | 1,580,000 |
| 未払法人税等 | 160,000 | 305,000 | 130,000 |
| その他の流動負債 | 929,761 | 799,510 | 962,816 |
| 固定負債 | 1,493,165 | 1,534,632 | 1,490,881 |
| 退職給付引当金 | 437,776 | 530,412 | 450,909 |
| 役員退職慰労引当金 | 541,460 | 542,370 | 557,900 |
| その他の固定負債 | 513,929 | 461,850 | 482,072 |
| 負債合計 | 5,192,084 | 5,051,168 | 4,969,320 |
| (資本の部) | | | |
| 資本金 | 4,474,646 | - | 4,474,646 |
| 法定準備金 | 5,695,365 | - | 5,695,365 |
| 資本準備金 | 4,576,703 | - | 4,576,703 |
| 利益準備金 | 1,118,661 | - | 1,118,661 |
| 剰余金 | 4,933,756 | - | 4,911,627 |
| 任意積立金 | 1,022,690 | - | 1,022,690 |
| 中間(当期)未処分利益 | 3,911,065 | - | 3,888,936 |
| (うち中間(当期)利益) | (230,711) | - | (294,519) |
| その他有価証券評価差額金 | 122,307 | - | 4,766 |
| 自己株式 | 370 | - | 2,483 |
| 資本金 | - | 4,474,646 | - |
| 資本剰余金 | - | 4,576,703 | - |
| 資本準備金 | - | 4,576,703 | - |
| 利益剰余金 | - | 6,167,598 | - |
| 利益準備金 | - | 1,118,661 | - |
| 任意積立金 | - | 1,020,788 | - |
| 中間未処分利益 | - | 4,028,148 | - |
| その他有価証券評価差額金 | - | 49,855 | - |
| 自己株式 | - | 8,580 | - |
| 資本合計 | 14,981,091 | 15,260,225 | 15,074,389 |
| 負債及び資本合計 | 20,173,176 | 20,311,393 | 20,043,710 |
| | (前中間期末) | (当中間期末) | (前期末) |
| 6.1 株当たりの中間(当期)利益 | 21円48銭 | 24円80銭 | 27円42銭 |

損益計算書

(単位：千円)

| 科 目 | 前中間期 (平成13年4月1日から 平成13年9月30日まで) | 当中間期 (平成14年4月1日から 平成14年9月30日まで) | 前期(要約) (平成13年4月1日から 平成14年3月31日まで) |
|--------------|---------------------------------------|---------------------------------------|---|
| (経常損益の部) | | | |
| 営業損益の部 | | | |
| 営業収益 | 6 072 770 | 6 405 251 | 12 415 737 |
| 営業費用 | 3 138 528 | 3 433 455 | 6 524 609 |
| 販売費及び一般管理費 | 2 543 870 | 2 520 807 | 5 152 299 |
| 営業利益 | 390 371 | 450 989 | 738 828 |
| 営業外損益の部 | | | |
| 営業外収益 | 206 843 | 185 829 | 326 717 |
| 営業外費用 | 164 032 | 158 992 | 315 101 |
| 経常利益 | 433 182 | 477 826 | 750 444 |
| (特別損益の部) | | | |
| 特別利益 | 104 873 | 15 530 | 87 673 |
| 特別損失 | 155 764 | 37 527 | 321 205 |
| 税引前中間(当期)利益 | 382 290 | 455 829 | 516 911 |
| 法人税・住民税及び事業税 | 158 687 | 301 773 | 312 257 |
| 法人税等調整額 | 7 107 | 112 121 | 89 865 |
| 中間(当期)利益 | 230 711 | 266 177 | 294 519 |
| 前期繰越利益 | 3 680 354 | 3 761 971 | 3 680 354 |
| 中間配当額 | - | - | 85 937 |
| 中間(当期)未処分利益 | 3 911 065 | 4 028 148 | 3 888 936 |

1. 千円未満は切り捨てて表示しております。

| | | | |
|-------------|-----------|-----------|-------------|
| 2. 子会社との取引高 | (前中間期) | (当中間期) | (前期) |
| 子会社に対する売上高 | 400 255千円 | 453 210千円 | 782 257千円 |
| 子会社からの仕入高 | 780 607千円 | 893 051千円 | 1 629 440千円 |
| その他の取引高 | 164 980千円 | 135 594千円 | 246 459千円 |

役

員（平成14年9月30日現在）

| | | | | |
|---------|---|-----|---|---|
| 取締役名誉会長 | 松 | 風 | 嘉 | 定 |
| 取締役会長 | 澤 | 田 | 正 | 昭 |
| *取締役社長 | 太 | 田 | 勝 | 也 |
| *専務取締役 | 橋 | 本 | | 孝 |
| 常務取締役 | 脇 | 野 | 喜 | 和 |
| 常務取締役 | 梶 | | 浩 | 行 |
| 常務取締役 | 白 | 波 瀬 | 文 | 雄 |
| 取締役 | 関 | | 敏 | 明 |
| 取締役 | 西 | 野 | 賢 | 貴 |
| 取締役 | 和 | 田 | | 徹 |
| 常勤監査役 | 信 | 本 | | 暹 |
| 監査役 | 西 | 田 | 憲 | 司 |
| 監査役 | 三 | 宅 | | 徹 |
| 監査役 | 河 | 合 | 正 | 勝 |

（注）*は代表取締役であります。

会社の概要

社 名 株式会社 松 風
(SHOFU INC .)

事 業 内 容 歯科材料及び歯科用機器の製造・販売

設立年月日 大正11年 5月15日

資 本 金 4,474,646,614円

本社・工場 京都市東山区福稲上高松町11番地
〒605-0983 ☎(075)561-1112

支 社 東 京 支 社 東京都文京区

営 業 所 札幌営業所 札幌市中央区

仙台営業所 仙台市宮城野区

名古屋営業所 名古屋市名東区

大阪営業所 大阪市中央区

福岡営業所 福岡市博多区

株主メモ

| | |
|--------------------|--|
| 決 算 期 | 3月31日 |
| 株主配当金受領株主確定日 | 3月31日 |
| 中間配当金受領株主確定日 | 9月30日 |
| 定 時 株 主 総 会 | 毎年6月 |
| 名 義 書 換 代 理 人 | 大阪市中央区北浜四丁目5番33号 住友信託銀行株式会社 |
| 同 事 務 取 扱 場 所 | 大阪市中央区北浜四丁目5番33号 住友信託銀行株式会社 証券代行部 |
| （郵便物送付先） | 〒183 8701 東京都府中市日鋼町1番10 住友信託銀行株式会社 証券代行部 |
| （電話照会先） | （住所変更用紙等のご請求） ☎0120 175 417 （その他のご照会） ☎0120 176 417 |
| （インターネットホームページURL） | http://www.sumitomotrust.co.jp/ STA/retail/service/daiko/index.html |
| 同 取 次 所 | 住友信託銀行株式会社 全国各支店 |
| 公 告 の 方 法 | 日本経済新聞に掲載する。ただし、株式会社の監査等に関する商法の特例に関する法律第16条第3項に定める貸借対照表および損益計算書に係る情報は、 http://www.shofu.co.jp において提供する。 |
| 上 場 証 券 取 引 所 | 大阪証券取引所（市場第二部） |

